



公益社団法人 埼玉県理学療法士会 平成 25 年度定時総会議事録



1. 開催日時：平成 25 年 6 月 23 日（日）11：00～12：30
2. 開催場所：さいたま共済会館 大ホール（さいたま市浦和区岸町 7-5-14）



3. 理事・監事の数及び出席理事監事の数

- (1) 理事数 15 人、監事 2 人
- (2) 出席理事数 13 人、出席監事数 2 人



4. 司会 杉山真理



5. 開会の辞 平林弦大



6. 会長挨拶 清宮清美



7. 定足数報告（会員数及び出席会員数）

- (1) 会員総数：3,216 人（6 月 21 日現在）
- (2) 出席会員数：2,222 人（参加：140 人、委任状：2,082 人）



8. 議決事項

- (1) 第 1 号議案
平成 24 年度事業報告並びに決算の承認を求める件
- (2) 第 2 号議案
平成 24 年度監査報告
- (3) 第 3 号議案
平成 25 年度修正予算案報告
- (4) 第 4 号議案
役員改選について承認を求める件



9. 議長団選出の経過

- (1) 定款に定めた定足数の出席があったことを司会者 杉山真理氏が報告した後、議長・副議長の選出につき一同に諮ったところ、フロアより執行部一任の提案がなされ、議長・副議長が選任された。

議長：吉岡明美 氏（埼玉県立小児医療センター）
副議長：小峰隆弘 氏（戸田中央リハビリテーション病院）

- (2) 議長により書記が選任された。

書記：西尾尚倫 氏（埼玉県総合リハビリテーションセンター）
海老澤玲 氏（北里大学メディカルセンター）

- (3) 議長により議事録署名人が選任された。

議事録署名人：伊藤芳保 氏（日本医療科学大学）
松野隆史 氏（田中ファミリークリニック）



10. 議事の詳細

- (1) 第 1 号議案 平成 24 年度事業報告並びに決算の承認を求める件
《平成 24 年度事業報告》

① 会長 清宮清美より総括が報告され、詳細については局長、理事及び委員長から報告する旨

の説明がされた。

平成 24 年度は公益社団法人への移行や関東甲信越ブロック理学療法士学会の開催、埼玉県士会 40 周年記念事業など多くの特別事業があったが、会員や役員の協力により事業は滞りなく行えた。

- ② 事務局：局長 杉山真理（埼玉県総合リハビリテーションセンター）より事業報告された。その他、平成 24 年度において事務員の業務・雇用管理は庶務部の業務であったが、平成 25 年度からは 4 月に設立された労務管理部へと業務が移行したことが説明された。
- ③ 財務局：局長 平林弦大（自宅）より事業報告された。
- ④ 事業局：局長 渡邊雅恵（さいたま市立病院）より事業報告された。
- ⑤ 学術局：局長 解良武士（日本医療科学大学）より事業報告された。
- ⑥ 教育局：副会長 望月久（文京学院大学）より事業報告された。
- ⑦ 広報局：副会長 望月久より事業報告された。
- ⑧ 職能局：局長 岡持利亘（霞ヶ関南病院）より事業報告された。
- ⑨ 東部ブロック：理事 原嶋創（介護老人保健施設プルミエール）より事業報告された。
- ⑩ 西部ブロック：理事 野田剛（豊岡第一病院）より事業報告された。
- ⑪ 南部ブロック：理事 須藤浩之（ハートの森クリニック）より事業報告された。
- ⑫ 北部ブロック：理事 谷口剛俊（キヨミ整形外科クリニック）より事業報告された。
- ⑬ 各委員会に関して事業報告された。
 - ア 財政基盤検討委員会：副会長 平林弦大より報告された。
 - イ 組織検討委員会：委員長 平林弦大より報告された。
 - ウ 公益社団法人検討委員会：副会長 平林弦大より報告された。
 - エ 表彰委員会：委員長 原和彦（埼玉県立大学）より報告された。
 - オ ブロック連絡委員会：委員長 原和彦より報告された。
 - カ 第 21 回埼玉県理学療法学会準備委員会：副会長 望月久より報告された。
 - キ 第 22 回埼玉県理学療法学会準備委員会：副会長 望月久より報告された。
 - ク 第 23 回埼玉県理学療法学会準備委員会：副会長 望月久より報告された。
 - ケ 三士会合同訪問リハビリテーション振興委員会：副会長 望月久より報告された。
 - コ 埼玉県理学療法学会評議員会：副会長 井上和久（埼玉県立大学）より報告された。
 - サ 復職支援システム検討委員会：副会長 井上和久より報告された。
 - シ 第 49 回日本理学療法士協会全国学術研修大会準備委員会：準備委員長 井上和久より報告された。
 - ス 創立 40 周年記念式典準備委員会：準備委員長 井上和久より報告された。
 - セ 第 31 回関東甲信越ブロック理学療法士学会準備委員会：副会長 井上和久より報告された。

《平成 24 年度決算》

総会資料に基づき、財務局長 平林弦大より平成 24 年度の決算として収入および支出の報告がされた。なお、収入において団体活動補助金、前年度繰り越し収支差金について説明された。また、支出において健康増進に関する研修会開催費、埼玉県理学療法学会費、三士会合同訪問リハビリテーション認定講習委員会費、医療保険制度に関する活動費、介護保険制度に関する活動費、40 周年記念式典準備費、会議費・旅費、雑費、事務局人件費について説明された。

(2) 第 2 号議案 平成 24 年度監査報告

議長が本件に関し、監事に説明報告を求め、田尻和行氏より平成 24 年度監査結果が報告された。

《第 1 号、2 号議案についての質疑応答》

- ① 会員より在宅リハナース研修会はどのような目的で行っているのかについて質問があった。

職能局長 岡持利亘より「現場での接点が少ない理学・作業・言語療法士と看護師との合同や連携を図ることを目的としている」と回答された。また、会長 清宮清美より「正式名称はリハナース研修会ではなくリハ・ナース研修会であり、リハビリ職種と看護職が在宅について合同で研修を行うことを目的としている」と追加説明された。

第1号議案 平成24年度事業報告並びに決算の承認を求める件、および第2号議案 平成24年度監査報告に関して、挙手にて承認の是非を諮り、過半数(3,216名中2,222名)の賛成を得て可決承認された。

(3) 第3号議案 平成25年度修正予算案報告

総会資料に基づき、財務局長 平林弦大が平成25年度埼玉県理学療法士会修正予算案について報告された。

《第3号議案に関する質疑応答》

なし

(4) 第4号議案 役員改選について承認を求める件

選挙管理委員長 工藤昌弘から役員改選について説明された。また、定款22条の規定により会長と理事の立候補者はいずれも定数内であるため全員無投票当選となること、監事については定数に満たないため理事会から候補者の推薦を受け付けたこと、理事の追加推薦の是非について理事会に諮り3名の理事会推薦を受け付けたことについて説明された。新役員の立候補者は以下の通りである。

<理事>

清宮清美(埼玉県総合リハビリテーションセンター)

岡持利亘(霞が関南病院)

望月 久(文京学院大学)

原 和彦(埼玉県立大学)

解良武士(日本医療科学大学)

水田宗達(埼玉県総合リハビリテーションセンター)

本宮光信(川越リハビリテーション病院)

渡邊雅恵(さいたま市立病院)

矢野秀典(目白大学)

細井俊希(埼玉医科大学)

河合麻美(さいたま赤十字病院)

岡持利亘(霞が関南病院)

原嶋 創(介護老人保健施設プルミエール)

栗原慶太(北里大学メディカルセンター)

野田 剛(豊岡第一病院)

飛田英樹(埼玉慈恵病院)

<監事>

前園 徹(上尾中央医科グループ本部)

田尻和行(リハビリテーション天草病院)

《第4号議案に関する質疑応答》

なし

第4号議案 役員改選について承認を求める件に関して、挙手にて承認の是非を諮り、過半数(3,216名中2,222名)の賛成を得て可決承認された。

一時、総会を中断し、新役員にて平成25・26年度の役員体制について検討された。会長は清宮清美氏が就任予定であること、正式には定款第23条に基づき理事会の決議によって理事の中から選定される旨が説明された。

理事 清宮清美より平成25・26年度の役員体制について説明された。新役員は以下の通りである。

<理事>

清宮清美(埼玉県総合リハビリテーションセンター)

岡持利亘(霞が関南病院)

望月 久(文京学院大学)

原 和彦(埼玉県立大学)

解良武士(日本医療科学大学)

水田宗達(埼玉県総合リハビリテーションセンター)

本宮光信(川越リハビリテーション病院)

渡邊雅恵(さいたま市立病院)

矢野秀典(目白大学)

細井俊希(埼玉医科大学)

河合麻美(さいたま赤十字病院)

岡持利亘(霞が関南病院)

原嶋 創(介護老人保健施設プルミエール)

栗原慶太(北里大学メディカルセンター)

野田 剛(豊岡第一病院)

飛田英樹(埼玉慈恵病院)

<監事>

前園 徹(上尾中央医科グループ本部)

田尻和行(リハビリテーション天草病院)

(5) その他

- ① 会員より「各ブロックエリア長の氏名を総会資料に掲載し、拡大理事会への参加を促してはどうか」と意見があった。会長 清宮清美より「平成26年度の総会資料からエリア長の氏名を掲載し、今年度からエリア長も拡大理事会に参加してもらうことを予定している」と説明された。
- ② 会員より「理学療法士協会の総会は県士会会員の意見を反映しにくいように感じるため、県士会会員の意見を代議員が取りまとめて理学療法士協会の総会で伝えることができるシステムを構築してほしい」との意見があった。会長 清宮清美より「現在は秋季の全国会長会議の前に県士会会員の意見を取りまとめて協会へ提出することになっている。会長会議の前にどのようにして会員の意見を集めるのかについては今後検討したい」との説明があった。

以上をもって、議長は本会議のすべての議案が終了した旨を告げ、書記・議長を解任した後、副会長井上和久が閉会を宣言し、本会は解散となった。

本会議の議事内容を明確にするために本会議事録を作成し、本会議の内容を証明するため議長および出席した理事、議事録署人は以下に署名捺印を行う。

以上

平成 25 年 6 月 27 日

公益社団法人 埼玉県理学療法士会 平成 25 年度定時総会

議長 吉岡 明美



代表理事 清宮 清美

理事 平林 弦大



理事 井上 和久



理事 谷口 剛俊



理事 須藤 浩之



理事 望日 久



理事 原 和彦



理事 解良 武士



理事 渡邊 雅恵



理事 原 嶋 創



理事 野田 剛



理事 岡持 利臣



理事 杉山 真理



理事

議事録署名人 伊藤 芳保



議事録署名人 松野 隆史

